

## 未来投資会議構造改革徹底推進会合「健康・医療・介護」会合（第9回）

### 日本経済再生総合事務局 参考資料

#### ○成長戦略フォローアップ

（令和元年6月21日閣議決定）（抜粋）

##### <成長戦略フォローアップ>

##### Ⅱ. 全世代型社会保障への改革 5. 次世代ヘルスケア

##### i) 技術革新等を活用した効果的・効率的な医療・福祉サービスの確保

##### ① 健康・医療・介護サービス提供の基盤となるデータ利活用の推進

##### ウ) 介護分野における多職種介護情報の連携・活用

- ・介護職員の負担軽減を図り、質の高いサービスを提供するため、介護分野における ICT 化について、2019 年度から地域医療介護総合確保基金を活用した支援を行う。（後略）

##### エ) PHR の推進

- ・個人の健康状態や服薬履歴等を本人や家族が把握、日常生活改善や健康増進につなげるための仕組みである PHR (Personal Health Record) を推進する。マイナポータルを通じた個人へのデータ提供について、2020 年度から特定健診データの提供を開始するとともに、2021 年 10 月請求分から、薬剤情報のデータの提供を開始することを目指す。
- ・乳幼児期・学童期の健診・予防接種などの健康情報を一元的に活用し、必要に応じて受診につなげたり、医療の現場での正確なコミュニケーションに役立てたりできる仕組みの構築に向け、検討を進める。乳幼児健診については、2020 年度からマイナポータルを通じたデータ提供を開始す

るため、地方公共団体の健診データの電子化・標準化への支援を行う。また、学校健診についても、健診データの電子化を促進するとともに、政府全体の PHR 推進に係る議論と連携して今後の必要な工程を検討し、2020 年夏までに結論を得る。

- ・ PHR の更なる推進のため、健診・検診に係るデータの電子化などの事項について、有識者による検討会で議論を進め、2020 年夏までに一定の結論を得る。
- ・ PHR サービスモデル等の実証の成果を踏まえ、API 公開や民間事業者に必要なルールの在り方等を検討し、同サービスの普及展開を図る。